【資料1-1】

平成27年度全国学力・学習状況調査「笠間市の現状(成果と課題)」

【小学校・国語】 ○…身に付いている内容 ●…課題と考えられる内容

領域	現状 (成果と課題)	設問番号	市正答率	全国正答率(%)	全国との差
話すこと・ 聞くこと	■話し手の意図を捉えながら聞くことに課題がある。	АЗ	51.2	53. 0	-1.8
書くこと	○内容を分かりやすく伝えるためには、理由や 具体的な事例を挙げて書くことが効果的であ るということを多くの児童が理解している。	A 4	89. 1	86. 0	3. 1
	●目的や意図に応じ、取材した内容を整理しな がら記事を書くことが、十分には身について いない。	B1三	40.5	34. 7	5.8
	●図で読み取った内容と、文章の中で必要となる内容を関係付け、条件に合わせて自分の考えを書くことが不十分である。	B2三	44.9	41.6	3. 3
読むこと	○「…のことを~といいます」という文に着目し、中心となる語を正確に捉えている。	B2一イ	88. 7	86. 0	2. 7
	●引用などの表現の工夫に気づき、新聞のコラムから、「」や「~と述べている」を使った表現を捉えることに課題がある。	А5二	21.6	19.8	1.8
言語事項	○文の意味を理解し、第3学年の配当漢字「病院」を正しく書くことができている。	A 1 = 3	82.4	74. 9	7. 5
	●「何が…どうした」「何は…何だ」という文 の構成や主語と述語の関係を捉えることが不 十分である。		50.2	53. 1	-2.9

【中学校・国語】 O…身に付いている内容 ●…課題と考えられる内容

領域	現状(成果と課題)	設問番号	市正答率	全国正答率(%)	全国との差
話すこと・ 聞くこと	○効果的な資料を作成し、活用して話すことについて知識として理解している。	В 1 二	89. 1	87. 3	1.8
書くこと	 ● 文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く力が不足している。	В 3 Ξ	30. 4	31. 1	-0.7
	●複数の資料から適切な情報を得て,自分の考えを具体的に書く力が不足している。	В 2 Ξ	23.3	23. 0	0.3
読むこと	○登場人物の言動の意味を考え、内容を理解することができている。	A 3 Ξ	89.5	89.8	-0.3
	●目的に応じて要旨を捉えることに課題がある。	A 6 —	74.5	71.3	3.2
言語事項	○漢語的な語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができている。	A 9 三ア	98.8	97. 6	1.2
	●和語の語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う力が不足している。	A9三才	46. 4	49.0	-2.6
	●単語の種別についての理解に課題がある。	A 9 四②	26.0	33. 7	-7.7

【資料1-2】

平成27年度全国学力・学習状況調査「笠間市の現状(成果と課題)」

【小学校・算数】 ○…身に付いている内容 ●…課題と考えられる内容

領域	現状(成果と課題)	設問番号	市正答率	全国正答率(%)	全国との差
	○繰り上がりのある2位数の加法や異分母の分数 の減法を計算することができている。	A2(1)	98.2	98. 2	0.0
		A2(3)	82.2	81.4	0.8
数と計算	● 正三角形の性質を基に、示された周の長さから 辺の長さが等しくなる位置を求めることに関し て課題がある。	B3(1)	32.9	32. 5	0. 4
	● 概数を用いた見積もりの結果とそれに基づく判断を理解し、解き方が正しい理由を、言葉と数を用いて記述することに課題がある。	B4(3)	15. 7	22. 3	-6.6
	○ 角の大きさを正しく測定するために、角の大き さの見当をつけることができている。	A4 (1)	82. 1	81.3	0.8
量と測定	■ 二つの図形の面積が等しくなる理由を、示された考えを基に、条件を変更した場面を考察し、考えを説明する力が不十分である。	B5 (1)	14.2	12. 5	1. 7
	○ 平行四辺形を構成する辺の組み合わせについて 理解することができている。	B1 (1)	96. 5	95. 2	1.3
図形	● 与えられた条件から要求された解答を満たすための条件を複数個読み取り、答える力が十分には身についていない。	B1 (3)	25.8	27. 7	-1.9
数量関係	○四則(×と+)の混合した式の意味を正しく理解することができている。	A8	89.0	88. 1	0.9
	● 基準量, 比較量, 割合の関係を捉える力, および, それらの関係を基に基準量を求めることに	B2(2)	12.3	13. 1	-0.8
	ついて課題がある。	B2(3)	47.3	51.0	-3.7

【中学校・数学】 ○…身に付いている内容 ●…課題と考えられる内容						
領域	現状(成果と課題)	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率(%)	全国との差	
	○ 比の意味を理解し、等しい比を選ぶことができている。	A1(1)	94.6	93. 6	1.0	
数と式	○ 文字式の減法の仕方を理解できている。	A2(1)	84.4	85. 3	-0.9	
	● 問題から数量関係を読み取る力が十分に身に付いていない。	A2(2)	20. 4	22. 2	-1.8	
図形	○ 直角三角形の斜辺を軸とする回転によって構成 される空間図形を理解できる。	A5(2)	85. 2	83. 4	1.8	
	○ 投影図から空間図形を読み取る力が身に付いている。	A5(3)	84.8	83.8	1.0	
	● 文字を使った証明の意味の理解が身に付いていない。	A 8	23.3	25.8	-2.5	
関数	● 変域に関する理解が不十分である。	A10(3)	46.2	49.3	-3.1	
	● xとyの関係から比例の関係を見出す力が身に 付いていない。	B1(1)	28. 5	29. 3	-0.8	
	● 事象を式の意味に即して解釈し、その特徴を 数学的な表現を用いて説明する力が身に付い ていない。	B1 (3)	14.8	11. 7	3. 1	

【資料1-3】

平成27年度全国学力・学習状況調査「笠間市の現状(成果と課題)」

【小学校・理科】 ○…身に付いている内容 ●…課題と考えられる内容

領域	現状(成果と課題)	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率(%)	全国との差
エネルギー	O 条件を制御しながら,実験を構想すること ができている。	1 (1)	74. 9	77. 6	-2.7
	● グラフを基に考察して分析した内容を記述 することに課題がある。	1 (3)	65. 3	62.8	2. 5
粒子	O 水蒸気は水が気体になったものであること が理解できている。	3 (1)	86.8	81.9	4. 9
	 ● 教科書に記載されていない内容であり、思考力を問う発展的な内容に課題がある。	3 (6)	29. 1	28.9	0. 2
生物	○ メダカの雌雄を見分ける方法が理解できている。	2 (1)	86. 2	78.0	8. 2
	● 植物の適した栽培場所について、日光と成長を関係付けて考えることに課題がある。	2 (5)	51. 1	44. 2	6. 9
地学	O 打ち水の効果について,グラフを基に地面 と気温の変化を関係付けることができてい る。	4 (6)	86. 2	84. 2	2. 0
	● 月の方位を捉えながら、他の情報と関係づけて観察することに課題がある。	4 (1)	43.5	41.0	2. 5

【中学校・理科】 O…身に付いている内容 ●…課題と考えられる内容

領域	現状(成果と課題)	設問番号	市正答率	全国正答率(%)	全国との差
化学領域	○ グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読み取ることができる。	1 (4)	74. 0	73.6	0.4
	● 溶解度の意味を理解できていない。溶解度 の数値から実験結果を分析し、溶け方の違 いを認識することが不十分である。	1 (2)	31. 5	32.6	-1.1
生物領域	○ 実験の結果を分析して解釈し、課題である「キウイフルーツは消化酵素と同じように分解する」という考察をすることができる。	7 (2)	75. 4	76. 4	-1.0
地学領域	● 雲のでき方について,気温の変化と湿度, 水蒸気量などを関連付けて正しく説明する	3 (1)	32. 4	36. 5	-4.1
	ことが不十分である。	3 (2)	38.6	39.0	-0.4
全領域	○ 基本的な用語,化学式,天気用図記号などの知識が身に付いている。	1 (1)	78.0	79.6	-1.6
		2 (1)	75. 7	77.9	-2.2
		8 (1)	74.3	63.9	10.4
	● 予想や疑問点から、実験計画を立てること に課題がある。	6 (2)	29. 1	29.9	-0.8